



平成29年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社共和工業所
コード番号 5971 URL <http://www.kyowakogvosyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 真輝
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 濱中 秀三

TEL 0761-21-0531

四半期報告書提出予定日 平成28年12月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第2四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第2四半期	3,160	2.4	133	38.2	150	11.6	112	44.9
28年4月期第2四半期	3,087	△24.9	96	△71.9	134	△63.4	77	△64.1

(注) 包括利益 29年4月期第2四半期 193百万円 (—%) 28年4月期第2四半期 △25百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第2四半期	16.55	—
28年4月期第2四半期	11.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年4月期第2四半期	10,631	9,107	85.7
28年4月期	10,332	9,015	87.3

(参考) 自己資本 29年4月期第2四半期 9,107百万円 28年4月期 9,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年4月期	—	0.00	—	—	—
29年4月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	6.6	420	97.4	460	58.9	340	113.5	50.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期2Q	6,800,000 株	28年4月期	6,800,000 株
② 期末自己株式数	29年4月期2Q	8,164 株	28年4月期	8,164 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期2Q	6,791,836 株	28年4月期2Q	6,791,892 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想につきましては、当社で現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
4. 補足情報	P. 9
販売実績	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高進行と消費の低迷から企業業績が伸び悩み、海外でも、英国のEU離脱問題や資源安から世界経済の成長が鈍化し、依然として先行き不透明な状態が続いております。

建設機械業界におきましては、国内では2013年度から順次適用された排ガス規制に伴う駆け込み需要の反動やレンタル業界向け需要が一巡した影響を受けました。一方、海外におきましては、米国の一般ユーザの需要は引き続き堅調に推移し、中国では政府系の固定資産投資やインフラ投資など公共投資の景気下支えにより回復基調となりました。しかし、資源国のインドネシア・オーストラリアのマイニング機械需要は引き続き低迷しました。

その結果、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の業績は、下記のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は31億60百万円（前年同期比2.4%増、72百万円増）、営業利益1億33百万円（前年同期比38.2%増、36百万円増）、経常利益1億50百万円（前年同期比11.6%増、15百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億12百万円（前年同期比44.9%増、34百万円増）となりました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、事業部門別に区分して記載しております。

「建設機械部門」

建設機械部門の売上高は、国内向け売上23億22百万円（前年同期比1.4%減、32百万円減）、海外向け売上3億94百万円（前年同期比59.3%増、1億47百万円増）となりました。

なお、海外向け売上に関しましては、海外子会社及び商社を通じて販売しております。

「自動車関連部門」

自動車関連部門の売上高は、2億94百万円（前年同期比14.5%減、49百万円減）となりました。

「産業機械部門」

産業機械部門の売上高は、52百万円（前年同期比18.3%減、11百万円減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ2億99百万円増加し、106億31百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億62百万円、投資有価証券が1億80百万円増加したものの、有価証券が1億30百万円、受取手形及び売掛金が57百万円、機械装置及び運搬具が45百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ2億7百万円増加し、15億24百万円となりました。これは主に、買掛金が61百万円、未払法人税等が47百万円、流動負債その他が94百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ91百万円増加し、91億7百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億20百万円、利益剰余金が10百万円増加したものの、為替換算調整勘定が39百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、28億円となり、前連結会計年度末と比して3億62百万円増加しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益1億50百万円、減価償却費1億26百万円、仕入債務の増加額63百万円、売上債権の減少額40百万円、その他79百万円などを計上しましたが、一方で、たな卸資産の増加額46百万円を計上したこと等により、営業活動によって得られた資金は4億5百万円となりました（前年同期比2億36百万円の収入増）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有価証券の取得に9億99百万円、有形固定資産の取得に9百万円、投資有価証券の取得に7百万円支出しましたが、有価証券の償還による収入11億30百万円等があったことから、投資活動によって得られた資金は1億14百万円となりました（前年同期比3億14百万円の収入増）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済に42百万円、配当金の支払に1億1百万円の資金を充当したこと等から、財務活動に要した資金は1億44百万円となりました（前年同期比1百万円の支出減）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期までの業績動向を踏まえ、平成28年6月3日の「平成28年4月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年12月2日）公表いたしました「平成29年4月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,522,962	2,885,217
受取手形及び売掛金	1,468,924	1,411,512
電子記録債権	387,878	397,252
有価証券	1,830,023	1,700,000
商品及び製品	187,021	204,804
仕掛品	117,742	139,376
原材料及び貯蔵品	94,121	89,675
その他	119,960	104,729
流動資産合計	6,728,634	6,932,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,020,187	986,228
機械装置及び運搬具(純額)	534,789	488,967
その他(純額)	692,422	694,817
有形固定資産合計	2,247,400	2,170,013
無形固定資産	1,652	1,431
投資その他の資産		
投資有価証券	885,125	1,065,622
関係会社株式	202,038	207,406
その他	281,854	269,136
貸倒引当金	△14,378	△14,378
投資その他の資産合計	1,354,639	1,527,787
固定資産合計	3,603,692	3,699,232
資産合計	10,332,326	10,631,802
負債の部		
流動負債		
買掛金	249,684	311,542
1年内返済予定の長期借入金	84,000	84,000
未払法人税等	—	47,938
賞与引当金	157,630	155,742
その他	270,765	365,427
流動負債合計	762,079	964,649
固定負債		
長期借入金	75,000	33,000
役員退職慰労引当金	225,446	219,523
退職給付に係る負債	179,114	180,279
その他	75,142	127,215
固定負債合計	554,703	560,018
負債合計	1,316,783	1,524,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,000	592,000
資本剰余金	464,241	464,241
利益剰余金	7,172,778	7,183,370
自己株式	△6,595	△6,595
株主資本合計	8,222,424	8,233,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,899	415,305
為替換算調整勘定	498,219	458,810
その他の包括利益累計額合計	793,118	874,116
純資産合計	9,015,543	9,107,133
負債純資産合計	10,332,326	10,631,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
売上高	3,087,369	3,160,309
売上原価	2,550,205	2,575,174
売上総利益	537,163	585,134
販売費及び一般管理費	440,609	451,651
営業利益	96,553	133,483
営業外収益		
受取利息	3,746	2,397
受取配当金	11,889	12,822
助成金収入	15,585	—
為替差益	1,737	—
持分法による投資利益	3,372	5,368
その他	2,403	2,006
営業外収益合計	38,734	22,595
営業外費用		
支払利息	609	353
為替差損	—	5,424
営業外費用合計	609	5,777
経常利益	134,679	150,301
税金等調整前四半期純利益	134,679	150,301
法人税、住民税及び事業税	52,434	40,189
法人税等調整額	4,622	△2,357
法人税等合計	57,057	37,831
四半期純利益	77,621	112,469
親会社株主に帰属する四半期純利益	77,621	112,469

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)
四半期純利益	77,621	112,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,088	120,406
為替換算調整勘定	△6,970	△39,408
その他の包括利益合計	△103,059	80,998
四半期包括利益	△25,437	193,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,437	193,467
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	134,679	150,301
減価償却費	137,360	126,727
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,094	△1,887
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,630	△5,923
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,237	1,165
受取利息及び受取配当金	△15,635	△15,219
支払利息	609	353
為替差損益 (△は益)	△307	△1,697
持分法による投資損益 (△は益)	△3,372	△5,368
売上債権の増減額 (△は増加)	52,765	40,441
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,515	△46,064
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,759	63,201
その他	△54,515	79,699
小計	281,300	385,728
利息及び配当金の受取額	16,021	15,661
利息の支払額	△599	△351
法人税等の支払額	△127,990	△783
法人税等の還付額	—	4,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,732	405,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△85,000	△85,000
定期預金の払戻による収入	85,000	85,000
有価証券の取得による支出	△199,970	△999,993
有価証券の償還による収入	299,946	1,130,016
有形固定資産の取得による支出	△385,142	△9,114
有形固定資産の売却による収入	143,314	—
投資有価証券の取得による支出	△60,102	△7,498
その他	1,691	720
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,263	114,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△42,000	△42,000
リース債務の返済による支出	△1,866	△368
自己株式の取得による支出	△48	—
配当金の支払額	△102,104	△101,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,020	△144,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,501	△12,584
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△180,051	362,254
現金及び現金同等物の期首残高	2,542,661	2,437,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,362,609	2,800,217

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)	前年同四半期比 (%)
建設機械 (千円)	2,717,106	104.4
自動車関連 (千円)	294,077	85.5
産業機械 (千円)	52,750	81.7
その他 (千円)	96,374	126.6
合計 (千円)	3,160,309	102.4

(注) 1. 金額は販売価格によります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
(株)小松製作所	692,284	22.4	637,112	20.2
コマツ物流(株)	354,890	11.5	390,467	12.4

以上